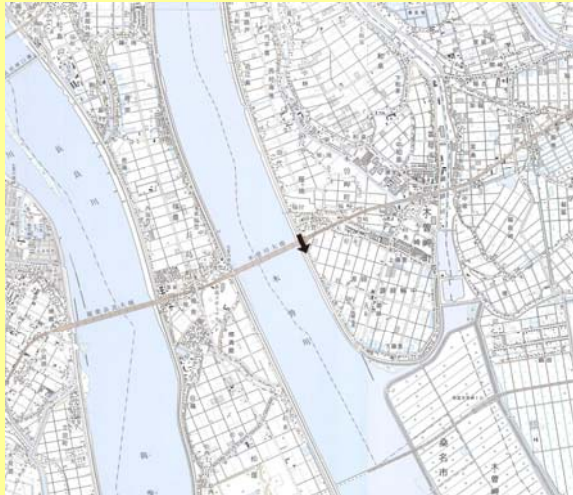


伊勢湾台風写真台帳



写真名称： 木曽岬村白鷺の木曽川左岸の破堤箇所付近の家屋	現地状況、コメント等
エ リ ア： 三重県	伊勢湾台風被災後に、被災状況を把握するために踏査したときのものである。 木曽川左岸 3.3k 附近、電柱が傾いている方向、北北東とされている。 踏査時の調査表には以下のように整理されている。 <10 月 14 日 災害状況調査表> ●堤防の様子／嵩上げ堤か：嵩上げ堤、旧堤部はどうか：破堤、法線方向：北北西、道路を兼用しているか：兼用、土質：砂質土、水防状況：不可能 ●溢流しているか／その時刻：20 時～20 時 30 分、溢流深（波高）：≒1m ●波の来た方向：南南東、しぶきがこしたか：あった、その高さ：≒2m以上 ●木の傾いている方向：北北東、何度位（地面に対し）：80°、樹種：マキ ●木の倒れている方向：北、根入深さ：2.0m、木の太さ：0.5m、樹種：マツ ●電柱が傾いている方向／北北東、何度位：40°、電線がついているか：ついていない ●草がねていたか／その方向：北北東、場所：法面、大きさ：1～2m ●灌木は残っているか／ある、大きさ：1～2m ●堤内地の家の壊れ方／壁、屋根、柱：流失
撮影箇所： 木曽岬村	
撮 影 日： 1959 年	
撮 影 者： 旧建設省	
資料提供者： 木曽川下流河川事務所	
状 況： ー	
撮影位置	
	
※国土地理院発行地形図を使用	